

JULY 3, 1919. NO. 7051

## The Japanese American News

第一十五千七第 (木) 日三月七年八正大

## 英米の將來

戦後兩國の競爭

世界大戰亂は英米兩國を結合し

其の利害問題を一致調和せし

めり。去れど之れも同時に他

面又兩國は此の間に將來の國交

に危險を醸成しつゝある事は争

ふ可らず。吾人が世界平和の爲

め最も興味を有する之れなり

然らば何をか所謂國交上の危險

と云ふ。乞吾人をして戰前

の時代に於て漸く眼を世界に注

き。茲に始めて世界統一の政策

を樹立しなり。彼の海權の擴張

に於ける英國の對獨、對蘇及び

對米關係に一顧を以てしめよ。

即ち英國が其の世界政策の野心

を遂行すためには第三の敵

を樹立して常に自ら

歩の優越的地位を得たり。曾て

ハーベスト氏は英米の将来は

更に獨逸の攻撃は先づ從來英國

が憂ひさせる產業争事を去り

步發達しつゝありし海權を制し

一般武力を制限したるを以て英

國は獨逸に對しては全く獨

歩の優越的地位を得たり。曾て

ハーベスト氏は英米の将来は

更に獨逸の攻撃は先づ從來英國

が憂ひさせる產業争事を去り

步發達しつゝありし海權を制し

一般武力を制限したるを以て英

國は獨逸に對しては全く獨

歩の優越地位を得たり。曾て

ハーベスト氏は英米の将来は

更に獨逸の攻撃は先づ從來英國

が憂ひさせる產業争事を去り







正大八年三月七日

日曜木

## 聯盟會議と人種糾合運動

△亞細亞人種糾合運動  
支那排日運動の三因  
今井嘉幸博士談

支那排日運動は、南支那方面に於ける抗日運動は、水第に熾烈に起る。最初抗日運動は、日本を標榜したものが漸く追ふ得べきである。而して帝國委員が同案を聯盟規約中に挿入せしめ、させし際少くとも人種たる支那委員との間に誤解を得べきである。而して帝國主張の權威を害するものありて帝國の後方決して失敗し得べからず第一回聯盟會議。



意外の騒ぎ起す

井

嘉

幸

博

士

談

海

事

協

會

の

山

（後編）

四三六

中里生

六月五日午前十一時より開会

日本

支那

事

協

議

會

の

開

始

開

始

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開

開



《日曆》

日三月七年八正大

## 害虫に比す

# サクラメント (二)

害虫に比す

ノク　ワイ　ト　ソウ　内　共　ト　ソウ　院　市支社　岡旅館　原産院　商店　細所　田堀　八百五十五番  
非御投宿を願ひ　完全　スタクト　四四　(二四七五)　Lashington State　農産　自動車　花　時　電　書　室　計　在　THE XI　須  
1203 Third

